

**ご入園、ご進級 おめでとうございます**

新年度は、新入園児にとっても、在園児にとっても、期待と不安に満ちた新しい生活の始まりです。

新しい環境にすぐに慣れる子、慣れるのに時間がかかる子と様々です。家庭においても「いつもと様子が違うな」と感じることもあるかもしれません。そんな時は、子どもの気持ちを受け止め、スキンシップなど愛情が伝わる関わりをしましょう。心が満たされると、子どもは次のステップへと進む意欲が持てるようになります。

看護師一同、子ども達が、健やかに元気いっぱい園生活を過ごせるよう努めていきますので、よろしくお願い致します。

**園医の紹介**

内科	:	城こどもクリニック	水戸市赤塚 1-16 A-102	TEL 029-309-5066
歯科	:	中島歯科	水戸市石川町 1-4022-8	TEL 029-252-7172

**園での“薬”についてのお願い**

園では、基本的に薬を預からないことになっています。

慢性疾患等で医師の指示により内服する時間が決められている場合のみ、お預かりします。

風邪などで、内服薬を処方してもらう時には、朝・夕の2回にしてもらうか、薬が1日3回の時には、帰宅後に昼分を内服し、寝る前に夕分を内服するなど時間をずらす方法もあります。薬をもらう際には、かかりつけ医に相談してみてください。尚、お家で内服している場合は、連絡ノートにて薬の種類や回数をお知らせ下さい。ご理解とご協力よろしくお願い致します。

**食物アレルギーについて**

食物アレルギーの可能性があるお子さんには、病院でアレルギーの検査を受けていただくようお願いしています。アレルギーの症状や検査の結果をかかりつけ医と相談していただき、除去食の必要がある場合は生活管理指導表をもとに対応していきたいと思っております。

**子どもの健康管理について****☆毎朝、子どもの健康観察をお願いします。**

0歳児、1歳児、2歳児は、毎朝検温をしてから登園して下さい。  
普段と違う様子があれば、担任または看護師にお知らせ下さい。

- ・食欲はありますか？
- ・顔色はどうですか？
- ・熱っぽい感じがしたり、体をだるそうにしていますか？
- ・目が赤かったり、目ヤニがでていませんか？
- ・咳がでたり、のどを痛がることはないですか？

**☆予防接種は計画的に体調の良い時に受けましょう。**

予防接種は、ワクチンごとに接種する年齢や回数・間隔が違います。受け忘れのないように注意しましょう。

**☆感染症にかかった時は…**

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。集団感染や症状の悪化などを防ぐ観点から、早めの病院受診や検査をお願いしています。その旨、ご理解とご協力をお願い致します。

園で発熱が見られた場合・・・**37.5℃以上 ⇒ 連絡します。お迎えに来て下さい。**

・・・**38.0℃以上 ⇒ 至急お迎えに来て下さい。**

熱がなくても・・・**下痢が3回以上、嘔吐、顔色が悪くぐったりしている、食欲がない時など必要に応じて連絡を入れさせていただきます。**

病気回復期は、お家でゆっくり過ごし、解熱してから登園しましょう。元気になったように見えてもウイルスと闘った後なので、熱により体力を消耗していたり、下痢により腸内環境のバランスが崩れ、抵抗力が弱っているため、再び感染症にうつってしまう場合もあります。

\*解熱とは・・・解熱剤を使用せず、24時間平熱であること。

**集団生活に不安がある時は「病後児保育ひだまり」をご利用下さい。**



感染症にかかったら学校保健法に基づき、治ったことを医師に判断してもらい、医師に記入してもらう意見書（治癒証明書）・保護者が記入する登園届を提出していただきます。

（参考：保育所における感染症対策ガイドライン 2012 年度改訂版 厚生労働省）

### 《医師に記入してもらう意見書が必要な感染症》

感染症名	登園の目安
麻疹（はしか）	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 3 日を経過するまで
風しん	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過するまで かつ全身状態が良好になるまで
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱（プール熱） アデノウイルス	主な症状が消え 2 日経過してから
流行性角結膜炎	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	特有の咳が消失するまで、または 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157）	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで

### 《保護者が記入する登園届が必要な感染症》

登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の提出をお願いします。

感染症名	登園の目安
溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタ、アデノウイルスなど）	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウイルス感染症 ヒトメタニューモウイルス	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	すべての発疹がかさぶたになってから
突発性発疹	解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと

### 《乳幼児インフルエンザ発熱期間と出席開始日の目安》

発熱期間	0 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日
2 日間	発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	解熱	出席可能		
5 日間	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	出席可能

注意：1 日のうちで、発熱・解熱をとともに認めた場合は、発熱期間とします。